

読書活動の推進に向けた取り組み

図書主任 武地 尚美

本校の図書室には、現在約8000冊の本があります。子供たちは毎週楽しく図書の時間に取り組んでいます。他にも、朝読書や本読み隊のボランティアの方による、朝の読み聞かせ、図書支援員さんのブックトーク、調べ学習などたくさんの本と触れ合っています。

〇月1回の読み聞かせ

本校の保護者による「本よみ隊」の方々に、行っていただいています。本読み隊の方々には、本の修理や図書室の素敵な飾り付けなどもしていただいています。

〇読書週間

学期に1回、年3回の読書週間を実施しています。読書週間中は、図書委員会の児童が「本のクイズ」や「本のスタンプラリー」など、図書室に足を運びたくなるような企画を実施しています。また、本よみ隊の方々に絵本や紙芝居を使って「おはなし会」を開いていただいています。

〇読書賞の表彰

1・2年生は60冊以上、3～6年生は1,500ページ以上という目標を掲げ、楽しみながら読書量が増えるよう取り組んでいます。そして、学期毎に目標を達成した児童を表彰しています。

〇図書支援員によるブックトーク

遠足や社会科見学、国語の学習内容等に関連して、様々なテーマでブックトークをしてくださっています。また、運動会や音楽会などその季節や行事に合わせて、特集コーナーも設置していただいています。



支援員さんによる
ブックトーク



読書賞の表彰



たてわり班での読み聞かせ

【不明になっている本についてのお願い】

夏休み中に図書室の蔵書点検を行いました。そこで、約40冊の本がなくなっていることがわかりました。もし、ご家庭に明化小学校の貸出用バーコード（薄いオレンジ色）が貼ってある本がありましたら、児童を通してお知らせください。よろしくお願いいたします。